

ミライ会議 東京都議会議員(西東京市選出)

# 桐山ひとみ

- ・都議会文教委員会 ・西東京市議会議員5期(合併特例で6期)
- ・元テレビ体操アシスタント ・東京女子体育大学体育学部卒業



都政に関するご意見 お寄せください。 連絡先: 東京都議会議員桐山ひとみ事務所 〒202-0012 東京都西東京市東町2-16-25-203 tel 070-4480-4498 fax 042-438-6233 e-mail kiriyamahitomi@gmail.com

## コロナ感染拡大を抑制し、医療への負担を軽減しつつ、5類移行を着実に推進!!

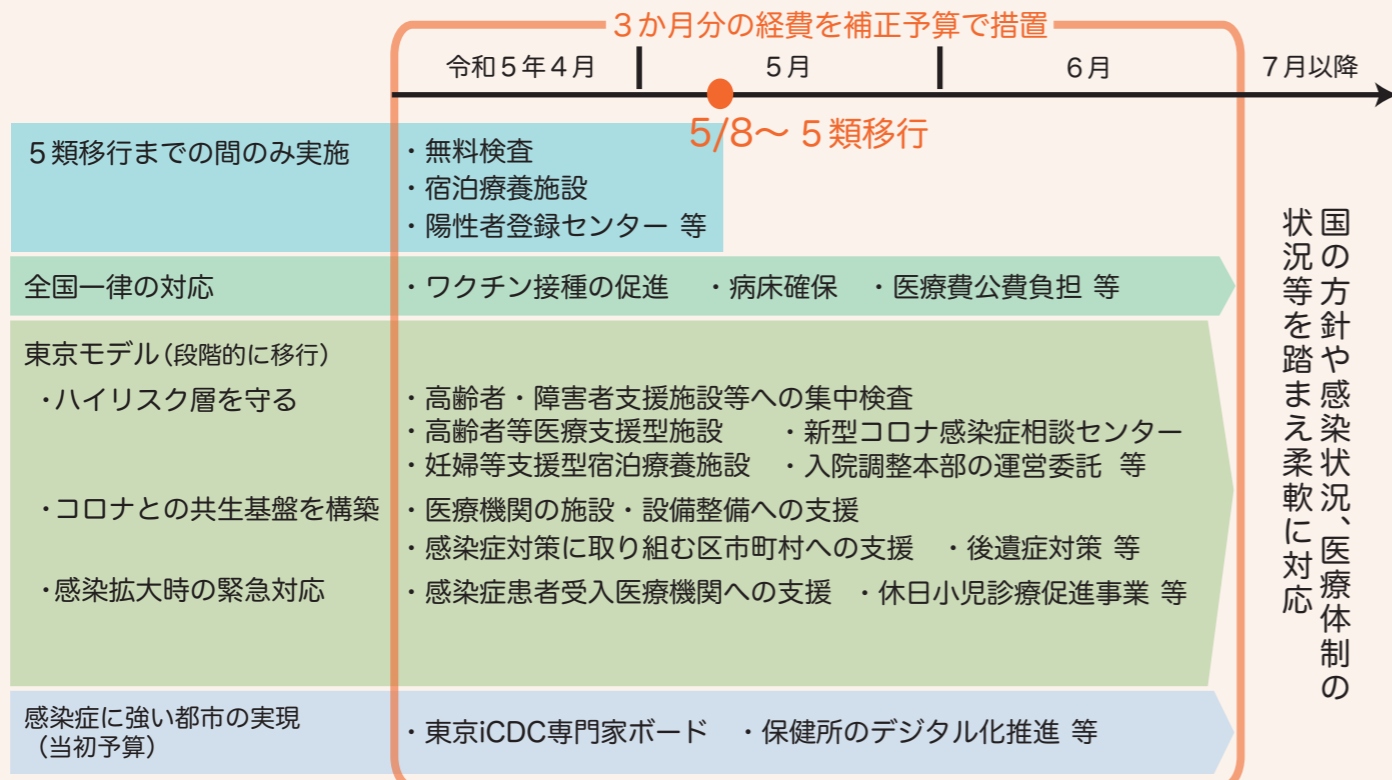
国は5月8日より「新型コロナウイルス感染症」を感染症法2類から5類への移行を予定しています。

都は都民の命と健康を最優先にかつての日常を取り戻すだけでなくコロナとも共存した、活気あふれる東京を確かなものとしていくために、補正予算を編成しました。

①感染拡大を抑制し、医療への負担を軽減しつつ、5類への移行を着実に推進し、②都民の不安や医療現場の混乱を招かないよう、必要な保健・医療提供体制を継続しつつ、段階的に体制を移行し、③感染が再拡大した場合に備え、機動的に対応できる体制を維持していくことを目的とし、図解で示しているように5類の移行前と後で終了するものと継続される体制が予定されています。

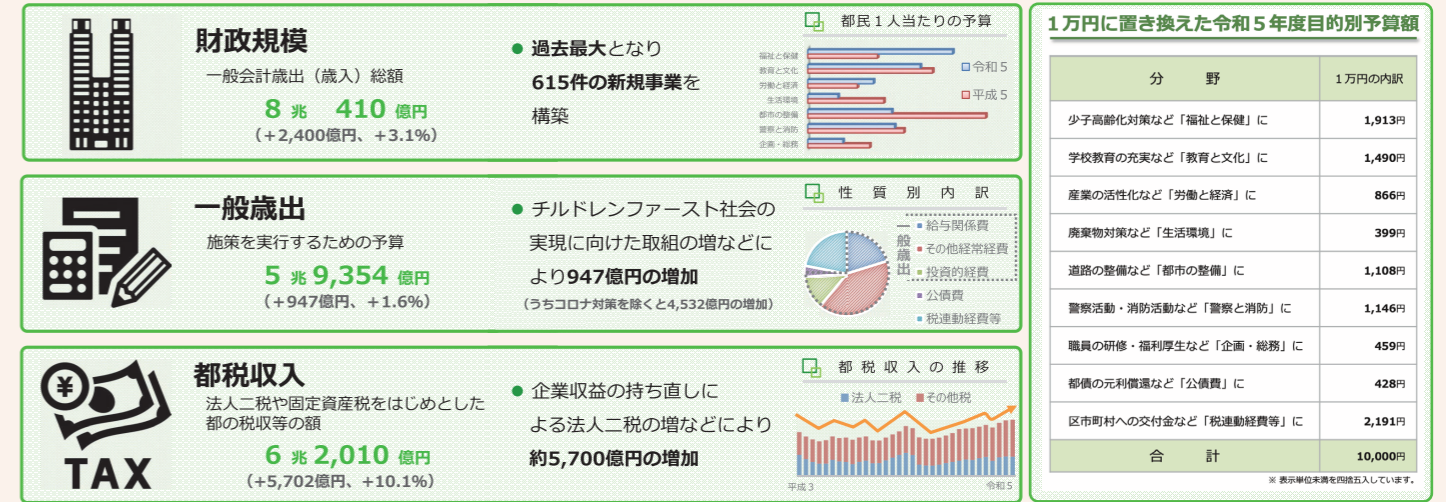
一方で、無料検査、有症状者・濃厚接触者に対する検査キット配布、隔離目的の宿泊療養施設、陽性者登録センター、フォローアップセンター、自宅療養者への配食、パルスオキシメーター貸与等は廃止されます。

補正予算では4月から3か月分の予算を措置し、7月以降は、国の方針や感染状況、医療提供体制の状況等を踏まえ検討してまいります。



出典: 令和5年度東京都予算案概要(令和5年2月東京都)

## 令和5年度の一般会計予算は、過去最大の一般会計予算8兆410億円を計上 総予算額は国家予算と同規模の16.1兆円



( ) 内は4年度対比 出典: 令和5年度東京都予算案概要(令和5年2月東京都)

令和5年度予算は、前年度比10.1%増の税収増を背景に予算規模も拡大しています。総予算規模は16.1兆円で、これは、オーストリア(16.3兆円)やスウェーデン(15兆円)の国家予算に匹敵する規模となっています。

その一方で、長引くロシアのウクライナ侵攻の影響等によるエネルギーをはじめとする物価高騰には未だ歯止めがかからず、加えて、10年ぶりの日銀総裁交代による今後の金融政策の方向性も不透明であり、今後も税収が安定的に増加するとは限りません。

コロナ禍で、改めて感じたことは、不測の事態にもしっかりと備えを怠らない事であり、人口減少や緊急事態にも対応できる基金の積み増しや、都債残高の削減など、予算の執行のみでなく、財政強化への取り組みも必要です。

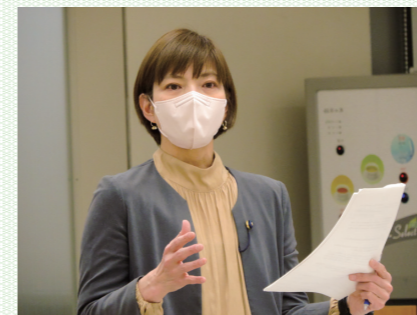
人口減少に対応する少子化対策に焦点が当てられ、子育て関連予算が今までにない大きな金額となっていますが、税制における所得再配分の観点からも公平性が担保されておらず、かつ継続性も不透明な一時金となっており、都民の理解を得るためにも、確かな制度設計が必要です。

都の情報公開は、「のり弁(ほとんどの部分が黒塗り)」が横行し、後退していると言わざるを得ない状況です。

これだけ多額の予算を投入して新規事業を増やしているのですから、すべてを公開し、「隠し事のない都政」、「都民の目から見える都政」にするべきです。

引き続き、都民のための「開かれた都政の実現」を目指して活動してまいります。  
(ミライ会議・文教委員会意見開陳より)

## 中学校英語スピーキングテスト廃止せよ!!



令和5年第1回定例会 文教委員会質疑

中学校英語スピーキングテストは、教育委員会と特定企業の「しろうと管理」による暴挙であり、子どもの視点を欠くだけでなく、区市町村や公立中学校に事務を強いている状況です。

教育長及び東京都教育委員会の責任、地方教育行政組織のあり方を含め、「公教育」の根本的な見直しが必要です。

学校の教員を信頼し、授業に専念できる環境を整備し、中学校英語スピーキングテストは廃止して公平・公正な都立高校入試制度の構築を今後も求めてまいります。



## 卵子の数を調べるAMH検査費用の助成を提案し予算化されました！！

私は、令和4年9月の都議会厚生委員会で「AMH検査」の必要性と卵子凍結について、都議会で初めて言及しました。

日本における不妊治療事情については、婦人科学会等でも、「世界一の不妊治療大国であり、高い生殖医療技術を誇りながらも、不妊治療の成績が低い」といわれています。

例えば、アメリカでは約30万件の体外受精から8万4000人が生まれていて、25%の成功率ですが、日本では46万件から6万人(2019年)で、成功率は13%程度しかないのです。これは8~9回ほどの体外受精をやってようやく一人が誕生する計算です。

その要因には、不妊治療を行う年齢、そして卵子の年齢にあるともいわれています。日本では体外受精を開始する平均年齢は40歳。アメリカでは34歳。

少しでも早く、若いうちから将来の妊娠に備えて自分自身の体と向き合うこと「=プレコンセプションケア(Preconception care)」が重要です。

妊娠に備えるに当たって、卵子については質と量が重要だといわれています。

- ①卵子の質は、年齢を重ねるために、加齢は卵子の妊娠能力に直結する。
  - ②卵子の量は、卵子は新しく増えることがない為、体内にある卵子の個数は減少し続ける。
- 質の変化は個人差は少ないといわれていますが、量の減少に関しては個人差が非常に大きいことから、自分の卵子の数を調べることやホルモンの減少を知ることが大変重要だといわれています。

都は不妊検査等助成事業として、「AMH検査」を実施しており、妻の年齢が40歳未満の夫婦に対し5万円上限として助成しています。定期的なAMH検査は有効ですが、卵子の数の減少は個人差が大きく、自覚症状もないため、実年齢に比例せずに検査によってしか知ることができない為、ただ検査助成をするだけではなく女性の健康教育とセットであるべきであり、女性の誰もが定期的に婦人科へ受診できる体制や助成が必要だと私は、考えています。

自らの健康を知り、様々な選択肢から選択できる社会の実現に向けてこれからもしっかりと声をあげてまいります。

### 妊娠を希望する方への医療費助成の内容

| 区分   | 不妊検査等助成                                | 不妊治療費助成                                      | 不育症検査助成                                    |
|------|--|--|--|
| 概要   | 早期に適切な治療を行うため、不妊検査及び一般不妊治療にかかる費用の一部を助成 | 保険適用された体外受精及び顕微授精と併せて自費で実施した先進医療の一部を都独自に助成   | 検査により適切な治療や出産につながるよう、検査費用の一部を助成            |
| 主な要件 | ・妻が40歳未満の夫婦                            | ・妻が43歳未満の夫婦<br>・保険診療(体外受精・顕微授精)の際に先進医療を受けた夫婦 | ・妻が43歳未満の夫婦<br>・2回以上流産もしくは死産の既往又は医師が不育症と判断 |
| 給付   | 5万円を上限に助成                              | 15万円を上限に7割助成                                 | 5万円を上限に助成                                  |
| 予算   | 5億円                                    | 42億円   | 0.6億円                                      |



出典: 令和5年度東京都予算案概要(令和5年2月東京都)

## 018サポートは所得に関係なく子ども1人当たり月5000円給付を予算化月5000円の支給なら毎月支給、四半期支給をすべき！

予算案の概要では、月額5000円、かっこ書きで年6万円と書いてありますが、年1回支払いは手当ではなく、一時金です。

支給時期が、次回都知事選挙の年の2024年1月という「遅すぎる6万円の一時金支給」となった理由について、小池知事に質問しましたが、残念ながら知事からは明確な答弁はありませんでした。

子育て政策について国政政党の考え方を見てみると、自民党には「子どもは家庭で育てるもの」、給付は「貧困対策」、所得制限なしの給付は「愚か者」の「バラマキ政策」という考え方が根底にあります。一方、旧民主党には、「社会全体で子育てを支える」という「社会連帯の思想」、給付は「所得制限なし」、高額所得者には「税で公平を期す」という考え方がありました。

新 018サポート【福保】 1,261億円(新規)  
東京から全国の少子化に歯止めをかける新たな取組として、都内在住の0歳から18歳までの子供に対して、1人当たり月額5,000円を給付  
事業内容 出典: 令和5年度東京都予算案概要(令和5年2月東京都)

課題背景 希望する数の子供を持つことを躊躇する理由は、教育費など子育てに多額の費用がかかる

事業内容(予定)

- 対象
  - ワンショットではなく、産まれてから切れ目ない支援が必要
  - 都内に在住する0歳から18歳までの子供(約200万人)
  - 産まれた家庭の環境にかかわらず、子供の成長は等しく応援されなければならない
  - 所得制限はなし
- 給付 1人当たり月額5,000円(年額6万円)を都が独自に給付
- 時期 令和6年1月からの給付開始(令和5年度分を一括給付)を予定

自民党時代の所得制限ありの政策から、「所得制限なし」の給付に踏み切ったということは、「社会連帯の思想に変わった」のか、あるいは「単なるバラマキ」の、どちらなのでしょう。

## 都民の憩いの場所である神宮のイチヨウ並木を含む景観をみんなで守ろう！

イチヨウ並木を含む明治神宮外苑の名勝指定に関する陳情に対し質疑しました。

神宮外苑再開発に伴い、イチヨウ並木の保全に緊急を要するため、イチヨウ並木を含む神宮外苑が国の名勝に指定されるよう文化財保護法の「仮指定\*」を行うほか、その価値について東京都文化財保護審議会で審議されるよう求めました。

仮指定をについては、「文化財保護法に基づく史跡名勝天然記念物の仮指定が行われる場合には緊急性を十分に考慮するよう通知されている。」との答弁のみ。

また、明治神宮が財政難から明治神宮外苑を創建した人々の志を受け継ぐことができなければ、明治神宮外苑を国に無償で返還すべきであり国が受け取れないなら、東京都が明治神宮外苑を受け取り浜離宮恩賜庭園のように「恩賜庭園として管理すべき!!」と意見提案しましたが、これについても、「教育委員会の所管に属しないため、お答えする立場にない」と、残念ながら建設的な議論には至りませんでした。



令和5年2月10日 文教委員会

\*仮指定とは・・・文化財保護法第110条に「緊急の必要があると認めるときは、都道府県の教育委員会は、史跡名勝天然記念物の仮指定を行うことができる」と規定。文化財の価値を保全するため、緊急の必要があるときに行われる。

## おしゃべりカフェ開催中! 日時: 毎月1日の17時~19時

場所: 桐山ひとみ事務所 西東京市東町2-16-25-203

都政相談・意見交換会を目的に毎月開催しております。

どなたでも参加出来ますので、お気軽にお立ち寄りください。

ご都合に合わせて開催時間内にご自由にお越し下さい。皆で語り合いましょ!



## ミライ会議とは:

教育委員会が強行する「中学校英語スピーキングテスト」に反対し、都民ファーストの会を除名され、都民本位の改革を断行する3名の都議会会派。